

2017年度理事長スローガン

JCI Junior Chamber International Toyooka
一般社団法人豊岡青年会議所
http://www.toyooka-jc.or.jp

理想

絆

～輝かしい未来の追求～

きまぐら

2017.07
No.634



中貝市長



ネルケ無方氏



市民国際フォーラム「TOYOOKA VISION」
～明日への提言、あなたの一步が未来になる～

主催 一般社団法人豊岡青年会議所 JCI 後援 豊岡市・兵庫県但馬県民局

集合写真



池垣委員長挨拶



講演の様子

6月18日(日)13:00～15:20

国際都市開発委員会

市民国際フォーラム「TOYOOKA VISION」

～明日への提言、あなたの一步が未来になる～

於：豊岡稽古堂3階交流室3-1



国際都市開発委員長
池垣 睦生

6月18日(日)に行われました、市民国際フォーラム「TOYOOKA VISION」～明日への提言、あなたの一步が未来になる～に多くの市民の方々にお越しいただきました事を厚く御礼申し上げます。

事業当日は、第一部の基調講演として新温泉町にあります曹洞宗安泰寺住職ネルケ無方氏をお招きし多文化共生について、赤や青などの色を用いて東洋、西洋の文化の違いをドイツ人として、また但馬に在住している一人の市民としての視点からご講演いただき、皆が同じ色に染まる事が多文化共生ではなく、異なる文化や人権は平等であり、認め合う事だとお伝えいただきました。

第二部の市民プレゼンテーションでは、提言一つひとつに豊岡市の抱える問題を取り上げ、多文化が共生する事で見える未来の姿を高校生にプレゼンテーションしていただきました。参加いただいた市民が豊岡の問題点に目を向け、今自分に出来る事を考える機会となりました。

事業当日に向けて、市内各高校生の皆さん、在住の外国人の方々、兵庫県国際交流協会の皆様、NPO法人にほんご豊岡あいうえおの皆様、市役所職員と沢山の方々に事前のミーティングから数えますと約一カ月半もの期間にわたり、多大なるご支援、ご協力いただきました事を深く感謝致します。

本事業が豊岡市の国際化において確かな一步になり、輝かしい未来に繋がりますことをご祈念申し上げ、御礼とさせていただきます。

(国際都市開発委員長 池垣 睦生)

市民国際フォーラム「TOYOOKA VISION」

～明日への提言、あなたの一步が未来になる～

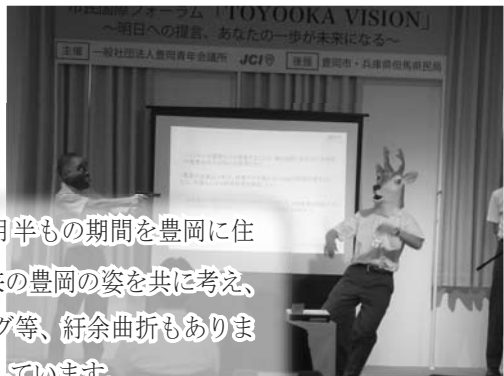
国際化は地方都市においても必然となり
 市民レベルでの行動が必要となっています。
 私たちは市内の高校生や外国人に参加して頂き
 多文化が共生する社会がもたらす
 「未来（明日）への提言」を創りました。

チーム adventures

提言：豊岡村おこし派遣センターの創設



事業当日の市民プレゼンテーションに向け、約一ヶ月半もの期間を豊岡に住まい高校生、外国人の方と共に、多文化が共生する未来の豊岡の姿を共に考え、思い描いて参りました。事業直前での緊急ミーティング等、紆余曲折もありましたが、事業当日は、我々の総意を提言出来たと確信しています。



高校生からの斬新な意見と共に、真剣に豊岡の未来を見つめる高校生の姿に感銘を受けると共に、私自身も成長する機会となりました。ありがとうございました。

(国際都市開発委員会 谷原 寛)



チーム熱血

提言：体験型ホームステイの提案

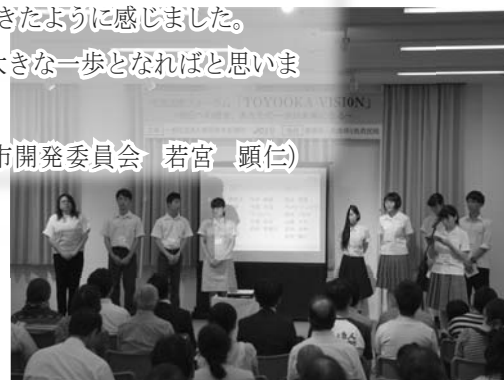


私たちチーム熱血は「体験型ホームステイ」をテーマに掲げ、市民プレゼンテーションで発表させていただきました。

最初の頃は互いに遠慮して自分の意見を発表することができていない様に見受けられましたが、ミーティングを重ねる度に活発な意見交換ができ、発表内容が充実したものになると共にチームの団結力が高まってきたように感じました。

この度の縁と経験と気づきがそれぞれの未来への大きな一歩となればと思います。ありがとうございました。

(国際都市開発委員会 若宮 顕仁)



チームビッグT岡

提言：豊岡1925を国際的なお菓子の殿堂



ワークショップを3回行うにあたり、高校生はちゃんと来てくれるのだろうかという不安が正直ありました。蓋を開けてみれば杞憂に終わりました。毎回半数以上の生徒が出席いただき、様々な意見を出してくれました。また来ていただいた外国人、日本語あいうえおの方からも素晴らしい意見、アイデアを出して頂き、有意義な提言としてまとめられたと思います。チームの皆様のおかげで事業を終えることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

(国際都市開発委員会 高岡 正博)



市民国際フォーラム「TOYOOKA VISION」を終えて

6月18日(日)豊岡市稽古堂にて市民国際フォーラム「TOYOOKA VISION」～明日への提言、あなたの一步が未来になる～を開催させていただきました。

この事業へ向け、一カ月半にわたり在任外国人に携わられている方々、外国人の方々、そして未来を担う高校生と共に事業構築してまいりました。当初、高校生がしっかりと意見を出してくれるのか心配をしていましたが、積極的に関わってくれる姿を見て、事業成功へ向けて良い刺激を受けました。

事業当日は私自身は反省すべき部分もありましたが、発表者の皆様は市民の皆様に対して各チームで創り上げたものをしっかりと提言出来ていたと感じます。本事業が皆様の未来への一步となればと思います。

最後になりましたが、事業に関わっていただきました全ての皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

(国際都市開発委員会副委員長 飯田 雄樹)



国際都市開発委員会
副委員長
飯田 雄樹

6月9日(金) 18:30～21:30

総務委員会

6月第1例会

於：豊岡市民会館会館棟3階ギャラリー1・2

6月第1例会は講師に株式会社京阪神エルマガジン社の辻本弘樹氏をお招きして「これからの地域交流～未来に向けた地域づくり～」というテーマでご講演いただきました。

講演では地域コミュニティのとお話しいただき、地縁型、テーマ型コミュニティがあることを学び、これからの地域コミュニティにおける大きな可能性を感じました。また、他地域の村おこしの事例を失敗例、成功例としてお話しいただき、今後私たちの地域で活かすことのできる内容だったと感じます。メンバーにとっても自分たちが住み暮らすコミュニティに役立てていくことのできる講演でした。

(総務委員会 佐藤 幹也)



■編集後記■

ついにその時がやってきた。史上最年少でプロ棋士入りした藤井聡太四段が30年近く破られることのない28連勝の記録を抜き、デビューから無敗のまま歴代最多連勝記録を更新し29連勝を成し遂げた。

彼のようなカリスマが出現することにより、世間から将棋に注目が集まり、若い棋士も増え、将棋界は盛り上がるであろう。

何事においてもカリスマの存在する競技は人気を得て、そこから新たな天才が生まれる可能性が高い。その若い芽を成長させるための環境作りも大切なのではなからうか。

総務委員会

■事業案内■

■8月第1例会

日時 8月11日(金)18:30～20:20
場所 但馬空港ターミナルビル多目的ホール
ホスト 総務委員会

■指導力開発講座～心開き、未来を切り拓く～

日時 8月18日(金)19:30～21:00
場所 豊岡地区コミュニティセンター3階集会室
ホスト 指導力開発委員会

発行日：平成29年7月14日
住所：豊岡市幸町6番35号
TEL：0796-22-4041

発行所：一般社団法人豊岡青年会議所
編集発行人：総務委員会
印刷：総務委員会